

～ 地域産業への貢献を目指す ～

農業機械科 Q & A

Q1 農業機械科の「特色」は？

A. 1年次には農業の基礎科目を中心に学びます。2年次よりコースに分かれます。

「生産技術コース」では、農作物の生産に関わる基礎的な知識を学び、農業をよりスマート化する知識・技術を学びます。

「自動車整備コース」では、国土交通省より3級自動車整備士養成施設の認可を受けており、卒業すると検定試験のうち、実技試験が免除され、学科試験を受ける資格が与えられます。

両コースとも、外部講師の方から最先端の知識や技術を学ぶ機会があります。



Q2 農業機械科が期待する生徒は？

- A. ①農業機械やスマート農業または、自動車に興味関心があり探究心が旺盛な生徒。
 ②休まずに勉学に励める生徒。
 ③将来、農業関連産業や自動車産業、または地域産業で活躍したい生徒。
 ④進学(大学、短大、専修学校)し、さらに高度な専門知識・技術を高めたい生徒。



Q3 専門科目で学習する内容は？

A.

総合実習	工具、溶接機、トラクタ、単気筒エンジンなどの実物を使い、基礎的な原理や扱う方法など実習を通して学習します。
農業機械	自動車の定義、歴史、法令上の分類、作動の原理、材料、燃料や自動車に特に関係の深い、熱、力、圧力と応力、電気と磁気についての基礎的な原理・法則を学習します。2年次以降では農業機械の操作や整備を学びます。
農業と環境	プロジェクト学習(スイートコーン、ハクサイの栽培)を通して、体験的、継続的な学習活動を行います。成長や収穫の喜びを経験し、農業に関する基礎的な知識と技術を習得します。
農業と情報	コンピュータを使った文書処理、表計算、プレゼンテーションソフト使用技能を学習します。文書デザイン検定3級の取得を目指します。
整備実習	ガソリンエンジンやエンジンに関わる部品を分解することにより、構造・機能を学び、点検を通じて測定器具や点検の技術を学習します。
自動車工学	ガソリンエンジン本体と各装置の構造・機能及び整備について学習します。
電気回路	電流、電圧、抵抗、磁界などの電気の基礎的な学習を通じて、モータ、バッテリーの構造やハイブリッド車、電気自動車などへの理解を深めます。
栽培技術	イネ・ダイズ・アズキ・ジャガイモ等の作物を栽培し、食物やその他の活用方法について学習します。
水循環	地球上の水循環と環境や生物とのかかわり、人間活動が水循環の中で営まれることを学びます。



総合実習 トラクタ運転実習(1年)



農業と環境 スイートコーンの作業(1年)



総合実習 ハイブリッド車の講習(2年自動車整備コース)



総合実習 スマート農機の体験(2年生産技術コース)



総合実習 電気自動車の体験(2年自動車整備コース)



総合実習 田植えの実習(2年生産技術コース)

Q4 農業機械科で取得できる「資格」は？

- A.** ①三級自動車整備士 (ガソリン・シャシ)
 ②危険物取扱者 丙種、乙種1類～6類
 ③アーク溶接特別教育
 ④ガス溶接技能講習
 ⑤フォークリフト運転技能講習
 ⑥その他

3年生 (自動車整備コース)

1年生～3年生

2年生～3年生

2年生～3年生

2年生～3年生

小型移動式クレーン技能講習、玉掛け技能講習、日本語文書処理 (ワープロ) 技能検定、情報処理検定、
 実用英語技能検定、日本漢字能力検定、簿記能力検定 (全経)、FFJ (農業クラブ) 検定 (初級～特級) など